

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
		○	○		○		○	○	○		○		○	

## 企業の概要

企業・団体名	株式会社ママントレ	本社所在地	兵庫県
業種	サービス業(他に分類されないもの)	総従業員数	1名
事業概要	インターネットのウェブサイト、ウェブコンテンツ及びホームページの企画、デザイン、制作、販売、運営、保守及び管理 各種印刷物・販売促進に関するツールの企画、デザイン及び制作 有料職業紹介事業(許可番号:26-ユ-300692) インターネットを利用した会員制情報提供サービス 経理、総務及び人事等の事務代行業務 イベント、セミナー、講演会等の企画、立案、運営、管理及び実施 各種コンサルティングサービス 前各号に附帯関連する一切の業務		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワーク勤務ルール
テレワーク担当部署	-
テレワーク対象者	代表
実施者数	1名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

## テレワークの導入・拡大の経緯

- 創業2016年以来、もともと業務は9割テレワークにて実施、2020年以降は10割テレワークに移行

## テレワークの概要・特徴

- 会議、打合せはオンライン及びチャットツールにて行う。
- ペーパーレスを徹底、書類の保存はクラウドツール、セミナーもオンラインで実施、受発注システムを導入し、オンライン上で完結する仕組みを徹底している

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 子育て期で外に働きに出ることができない母親・主婦が、自身の持つスキルを活かして働ける機会を増やすことにつながっている。
- 同じく働く場所・時間に制限があっても、テレワークで自分の出来る時間と場所で業務に取り組む仕組みにすることで、仕事の成果・効率・モチベーションの面が良化していている。
- またコロナ禍で、仕事だけでなく、オンラインでリアルタイムにつながる手段としてコミュニケーションに役に立つ交流会や相談会、勉強会を実施。社会から疎外され孤独感に陥りがちな主婦ワーカーの心理的なフォローも可能になっている。